

平成 29 年度 JICA 課題別研修「水力開発の促進」コースの実施について

弊会では、独立行政法人国際協力機構（JICA）からの委託を受け、開発途上国から研修員を受入れ、関係機関の協力により電力分野における専門知識や技術の移転を行っています。

今回、電源開発株式会社様のご協力により下記のとおり研修を実施いたしました。

|        |   |
|--------|---|
| 技術研修期間 | 平成 29 年 6 月 21 日(水) ～ 7 月 27 日(木)   |
| 受入機関   | 一般社団法人 海外電力調査会<br>電源開発株式会社  |
| 研修員    | ブータン(1)、コンゴ民主共和国(1)、エチオピア(1)、ジョージア(1)、ホンジュラス(1)、ラオス(1)、マラウイ(1)、ミャンマー(1)、ネパール(1)、パキスタン(1)、ルワンダ(1)、タジキスタン(1)、ザンビア(1)、モザンビーク(2)<br><br>計 15 名  |
| 研修内容   | ・講義： 日本の電気事業の概要、TQM、安全体感教育（㈱日立プラントコンストラクション）、水力開発の実施手続き、環境影響評価、水力発電設備の設計・施工、ダム制御における最適運用、水力発電所の保守運用、IPP、経済性評価、小水力等<br>・視察： 森ヶ崎水再生センター（東京都下水道局）、東芝京浜工場、電源開発施設（奥清津揚水発電所、奥只見水力発電所、天竜川水系発電所等） |

